

第11回 神楽坂「感染症にまつわる数理」勉強会

主催：東京理科大学 研究推進機構 総合研究院

「数理解析連携研究部門」

COVID-19と行動変容の 数理モデル

國谷紀良氏

神戸大学大学院システム情報学研究科 准教授

日時：2021年11月5日（金）

15:00－17:15

場所：オンライン（Zoom）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行下では、数理モデルが注目を集め、流行予測や政策の評価などに用いられている。本講演では、国内の流行初期のデータによる予測と、一回目の緊急事態宣言の効果の検証に関する結果を紹介する。また、国内の再帰的な流行の波の要因について考察するため、人々の行動変容の影響を考慮した数理モデルを構築し、再帰的な流行の波を表すと考えられる周期解の存在条件を力学系理論の立場から示す。

問い合わせ先：江夏洋一（yenatsu@rs.tus.ac.jp）